

資料 2

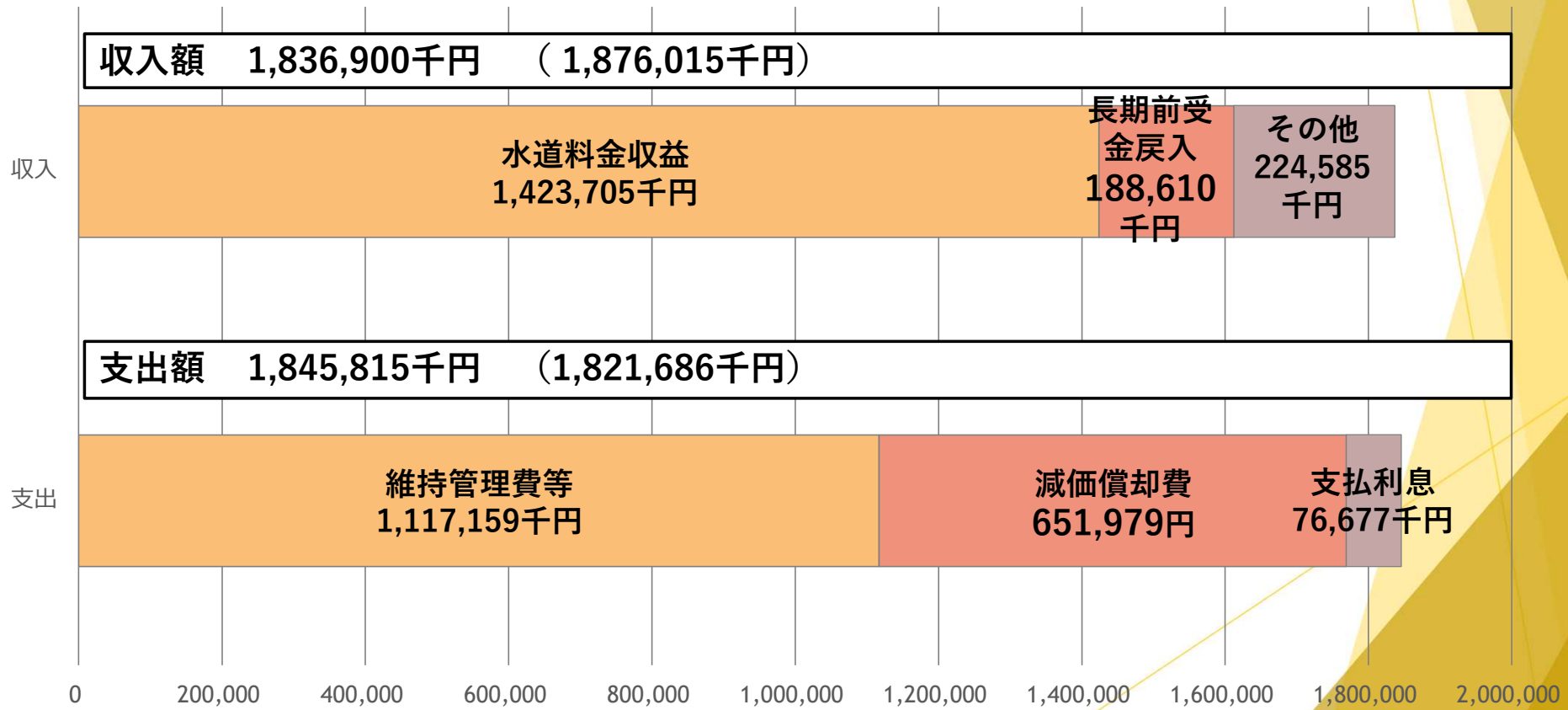
令和7年度 行田市水道事業会計 予算について

収益的収支【3条：営業活動見込み】

水道水を供給して得られる収益見込みと

水道水を作って、各家庭に水を配るための経費見込み

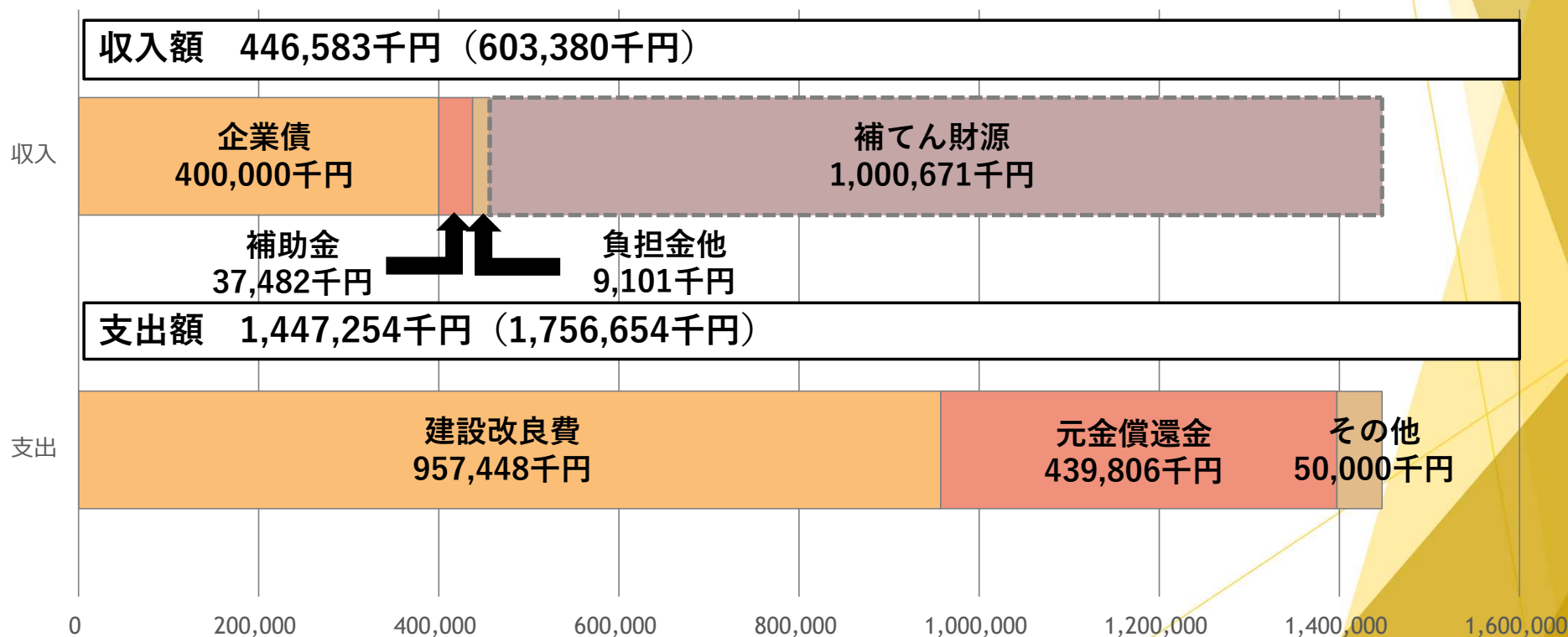
() は前年度 (税込み)



資本的収支【4条：建設部門の見込み】

水道管を布設するための負担金や企業債（借入金）見込み
水道管布設・施設更新や企業債償還金などの経費見込み

() は前年度（税込み）



令和7年度事業の主な課題とその取組み

▶ 施設の老朽化・浸水対策

- 令和7年度から令和10年度まで向町浄水場の自家発電施設の更新や浸水対策のための遮水板の設置等を行います。これに伴い、総額1,400,000千円を継続費として計上しています。

▶ 施設の耐震化

- 建築当時の基準であった旧基準で築造された西部配水場配水池を、新たに設定された最新の耐震指針に基づいて配水池の耐震診断を行います。

▶ 事故防止のための法令に基づく点検の適切な実施

- 水管橋について、令和6年度に定期点検にかかる基礎資料の作成が完了したため、令和7年度より順次点検を行います。